

【がん種】 **大腸癌**
 【レジメン名】 FOLFOXIRI+Bmab①1～12コース目
 【登録番号】 160548
 【1コースの期間】 2週間
 【総コース数】 進行・再発：12コースまで(SD以上の効果が得られた場合にはFOLFOXIRI+Bmab②13コース目～を施行する)
 【催吐性リスク】 高度：FOLFOXIRI、最小度：ペバシズマブ
 【抗がん剤の組織障害性】 イリタント(炎症性)：カンプト，エルプラット(漏出時の冷却禁止)，5-FU、ノンビシカント(非壊死性)：ペバシズマブ
 【投与量に制限のある薬剤】 なし
 【主な有害事象】 白血球減少、好中球数減少、貧血、血小板数減少、注入に伴う反応、アレルギー反応、疲労、コリン作動性症候群、間質性肺炎、高血圧、蛋白尿、出血、血栓塞栓症、創傷治癒遅延、消化管穿孔、悪心、嘔吐、食欲不振、口腔粘膜炎症、味覚異常、下痢、便秘、末梢性感覚ニューロパチー、末梢性運動ニューロパチー、脱毛、注射部位反応

【必要な検査】 編集中
 【根拠論文】 N Engl J Med 371:1609-1618, 2014. Lancet Oncol 16:1306-1315, 2015. Clinical Colorectal Cancer 17:147-155, 2018.

【点滴の時間】 [day1～]初回52時間35分、2回目52時間5分、3回目51時間35分
 【費用】 編集中
 【その他】 対象患者：UGT1A1に*6(*6/*6)、*28(*28/*28)、*6(-/*6)+*28(-/*28)のいずれかの多型がない、大きな手術後から28日以上経過している、2.5mL以上の鮮血の喀血がない、原則、CVポートを増設して治療を行う。携帯型ポンプの使用可否：CVポートを造設している、外来で治療する場合(入院導入後に外来へ移行する場合には初回入院時も使用可能、外来に移行せずに入院で治療を継続する場合には使用不可)。

携帯型ディスポーザブル注入ポンプ使用時

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日										
					1	2	3	4	...	14					
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○										
2	生理食塩液 250mL プロイメンド点滴静注用 150mg	1 B 1 V	側管	30分 フィルター使用	○										
3	生理食塩液 100mL アロキン静注 0.75mg デカドロン注射液 1.65mg/0.5mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V 2 A 1 V	側管	30分 フィルター使用	○										
4	生理食塩液 100mL ペバシズマブBS点滴静注「ファイザー」 初回90分、2回目1時間、3回目～30分	1 B 5 mg/kg	側管	フィルター使用	○										
5	5%ブドウ糖液 250mL カンプト点滴静注	1 B 165 mg/m2	側管	1時間 フィルター使用	○										
6	5%ブドウ糖液 250mL レボホリナート点滴静注用「ヤクルト」 7のエルプラットと同時に開始	1 B 200 mg/m2	側管	2時間 フィルター使用	○										
7	5%ブドウ糖液 250mL エルプラット点滴静注液 6のレボホリナートと同時に開始	1 B 85 mg/m2	側管	2時間 フィルター使用	○										
8	5-FU注	3200 mg/m2	メイン	48時間 携帯型ポンプ使用	○										
9	デカドロン錠 4mg	1 錠/回	内服	1日2回朝食後		○									
10	デカドロン錠 4mg	2 錠/回	内服	1日2回朝食後			○	○							

携帯型ディスポーザブル注入ポンプ未使用時

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日										
					1	2	3	4	...	14					
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○										
2	生理食塩液 250mL プロイメンド点滴静注用 150mg	1 B 1 V	側管	30分 フィルター使用	○										
3	生理食塩液 100mL アロキン静注 0.75mg デカドロン注射液 1.65mg/0.5mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V 2 A 1 V	側管	30分 フィルター使用	○										
4	生理食塩液 100mL ペバシズマブBS点滴静注「ファイザー」 初回90分、2回目1時間、3回目～30分	1 B 5 mg/kg	側管	フィルター使用	○										
5	5%ブドウ糖液 250mL カンプト点滴静注	1 B 165 mg/m2	側管	1時間 フィルター使用	○										
6	5%ブドウ糖液 250mL レボホリナート点滴静注用「ヤクルト」 7のエルプラットと同時に開始	1 B 200 mg/m2	側管	2時間 フィルター使用	○										
7	5%ブドウ糖液 250mL エルプラット点滴静注液 6のレボホリナートと同時に開始	1 B 85 mg/m2	側管	2時間 フィルター使用	○										
8	生理食塩液 500mL 5-FU注	1 B 3200 mg/m2	側管	48時間 フィルター使用	○										
9	デカドロン錠 4mg	1 錠/回	内服	1日2回朝食後		○									
10	デカドロン錠 4mg	2 錠/回	内服	1日2回朝食後			○	○							